



ゆづりは

堺市立図書館だより

第1巻 第1号 (通巻 1号)
発行日 平成18年12月10日
編集・発行 堺市立中央図書館
〒590-0801 堺市堺区大仙中町18-1
電話 072(244)3811
Fax 072(244)3321
URL <http://www.lib-sakai.jp/>

本はともだち

広がっています！堺っ子読書活動



平成17年 北区域交流まつりでの人形劇のようす

堺市では、子どもがいつでもどこでも読書を楽しむ時間を持ち、読書が日常の習慣となるように、本に親しめる環境を醸成することを目的とした「堺市子ども読書活動推進計画 夢をはぐくむ・堺っ子読書活動」を策定しています。子どもたちがたくさんの良い本と出会える環境をつくるため、学校、家庭、地域と図書館が連携して、子どもの読書活動を推進していきます。ボランティアとの協働にも力を入れ、将来は地域ボランティアが連携したネットワークの構築をめざします。

「堺市子ども読書活動推進計画」の本文については、図書館ホームページをご覧ください。 <http://www.lib-sakai.jp/>

次のページにつづく

今年度、これから開催を予定している関連イベント

「ストーリーテリング」ステップアップ講座 1月(募集は12月)
読み聞かせボランティア講習会 1月北図書館 2月南図書館・西図書館
3月中央図書館
「おはなしがいっぱい」 1月 西図書館
おたのしみ会 3月 堺市駅前分館・美木多分館
おはなし大会 3月 南図書館・北図書館
親子で楽しむ「ちいさなおたのしみ会」3月 西図書館

イベントの詳細は各行事のチラシ、広報さかい、各区の広報などをごらんください。

目次

広がっています！
堺っ子読書活動 … 1
音声応答サービスが
はじまります … 2
中高生の職場体験 … 3
堺の人物
「河井醉茗と譲り葉」… 3
とっておきの一冊を
教えてください … 3
よんでみてみて！ … 4
梅分館・初芝分館
臨時休館のお知らせ
… 4
資料紹介～
「大正新脩大蔵経」… 4
堺市立図書館
電話番号一覧 … 4

ゆづりは

とは・・・

中央図書館の正面玄関前に、堺生まれの詩人、河井醉茗氏の歌碑があります。

「年ごとにゆづりゆづりて譲り葉の ゆづりしあとにまた新しく」

この歌にちなみ、年月を経て、世代を越えても、次々に新しい情報をお伝えできるように、堺市立図書館だよりに「ゆづりは」と名づけました。(河井醉茗については3面)



**堺市子ども読書活動推進事業では、
さまざまな活動をおこなっています。**

おはなしボランティアグループと連携して、小学校を対象に訪問おはなし会を実施。

絵本の読み聞かせ、おはなし（ストーリーテリング）のボランティアのための初心者向け講座を各区で開催。あわせて、すでにボランティア活動をされている方を対象にして、ステップアップ講座を開催。

子育て支援センターや保育所等と連携して、人形劇ボランティアによるふれあいフェスタを開催。



人形劇が終わったあとに、ふれあいの時間



人形劇がはじまるよ！平成17年ふれあいまつり堺

子どもたちに読書への関心を持ってもらうとともに、広く市民の皆さんにも、子どもの本と読書について、理解を深めていただけるよう、いろいろなイベントを計画していきます。



読み聞かせボランティアステップアップ講座

◇ 乳幼児向けブックリスト「いっしょにたのしもう 0歳からの絵本」「いっしょにたのしもう 3歳からの絵本」を作成し、保健センターと連携して、4か月児健康診査と3歳児健康診査の機会に配布。リストは図書館HPでもご覧いただけます。

<http://www.lib-sakai.jp/kodomo/issyoni.htm>

4か月児健康診査やBCG接種などの機会に図書館の職員が保健センターを訪問し、赤ちゃんと一緒に絵本を楽しむことの大切さや、読み聞かせの方法などの話をしています。

☎ 延長はお電話で

～音声応答サービスがはじまります

平成19年1月10日より、音声応答サービスがはじまります。電話の自動応答で、図書館が閉まっている時にも開館時間や利用案内のお問い合わせ、借りている本の返却期限の延長、予約本の取置状況照会ができるようになります。延長や予約照会には、音声応答専用パスワードが必要です。1月6日より各図書館窓口で受け付けています。かしだしカードと本人確認ができるものをお持ちの上、カウンターでお申し込みください。

- 音声応答サービスでできること
- ・各館開館日案内・開館時間案内（パスワード不要）
 - ・利用案内（パスワード不要）
 - ・借りている本の照会、期限の延長
 - ・予約している本の照会
 - ・パスワードの変更

音声応答電話番号はこちら ☎ [072-280-0415](tel:072-280-0415)

☒ 予約本のご連絡にはEメールが便利

また、予約本取置のお知らせには、Eメールをご利用いただくと便利です。

メールアドレスの登録方法は・・・

Web予約専用パスワードをお持ちの方
図書館のホームページ

<http://www.lib-sakai.jp/>

の「Eメールアドレス登録・変更画面」から館内検索機OPAC専用パスワードをお持ちの方

OPACの利用状況確認メニューの「メールアドレス登録・変更」画面から

それぞれメールアドレスを登録したうえ、予約申込の際に連絡方法を「メール」とご指定ください。

アドレス登録済みの方は、窓口での予約申込の際にも「メール」とご指定いただけます。

「思ったよりタイヘン(。)」

中高生の職場体験

図書館では、中高生の職場体験学習の受け入れをしています。

平成17年度は、1年間で25の学校から、約110人の中・高生が来館し、カウンターでの図書の貸出・返却処理をはじめ、図書館の日常業務を実際に体験しました。普段から図書館をよく利用している人から、初めて図書館に来たという人まで様々ですが、職場体験をきっかけに図書館にいつそう親しみを持っていただけたらと思っています。

今年度もたくさんの中高生が図書館の仕事を体験します。ご来館の皆様、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

将来の夢として図書館の職員になるのも悪くないなと思った。



思っていたよりも大変だったが、いろいろな仕事が体験できて楽しかった。

思っていた以上に仕事が多く、最初はびっくりしてしんどそうだった。しかし楽しくなってきた。最後はもっとやりたくなった。

これからは図書館を気軽に利用してみようと思った。

一番思い出に残った仕事は、予約資料の回収。普段何気なく見ている本だが、ちゃんと一つずつに番号がついていて、図書館の人はそれを見て本を探していることがわかった。この職場体験は、一生の思い出になると思う。

堺の人物

「河井酔茗と譲り葉」

- 読みきれないほどの書物も

みんなお前たちの手に受取るのです。

幸福なる子供たちよ

お前たちの手はまだ小さいけれど。

(河井酔茗「譲り葉」より抜粋)

明治から昭和にかけて詩人として活躍した河井酔茗(かわいすいめい)は、明治7年(1874)堺の北旅籠(きたはたご)町の呉服商の家に生まれました。幼くして父を失い、祖母から家業を継ぐよう強制され、苦勞しながらも文学を志しました。彼の青年期までの生い立ちは、妻である島本久恵の長編小説『長流』のうちの1冊『北旅籠町』(塔影詩社のち、みすず書房刊)に著されています。

右の写真は、中央図書館の正面玄関前にある「譲り葉」の短歌が書かれた歌碑です。彼は随筆『南窓』(人文書院刊)のなかで「この樹の葉は新葉が出ると旧葉が落ちる、即ち古い葉が新しい葉に譲るのである」として、「私は譲り葉の形も好きだが意味も好きだ」と述べています。

これとは別に、酔茗には「譲り葉」という詩の作品があります(『紫羅欄花』(あらせいと)所載・東北書院刊)。冒頭に一節をあげた詩です。「子供たちよ、これは譲り葉の木です」から始まり、すべての子どもに向けて平易な言葉でよびかけています。世の親たちからすべてのものは皆お前たちに譲られると説くこの詩は、今の時代にこそ私たちの心に触れるものと思います。



河井酔茗「譲り葉」歌碑

とっておきの一冊を
教えてください



今までに読んだ、あの本、この本。

その中でも、いちばん心に残った本を教えてください。図書館にある応募用紙、または図書館HPから印刷した応募用紙に、その本のタイトル、作者、心に残った理由を書いて、備え付けの応募箱にお入れください。ご応募いただいた「とっておきの一冊」の中から、「ゆづりは一堺市立図書館だより」の紙面で紹介させていただきます。たくさんのご応募をお待ちしています！

梅分館 臨時休館のお知らせ

梅文化会館の外壁改修工事のため、臨時休館いたします。

休館期間

平成18年12月30日(土)

～平成19年3月31日(土)

休館期間中も返却ポストはご利用いただけます。(ただし、年末年始は閉鎖しています。)

初芝分館 臨時休館のお知らせ

初芝体育館の排水設備工事のため、

平成19年1月28日(日)、休館となります。

ご利用の皆様にはたいへんご不便をおかけいたしますが、ご理解をお願いいたします。

よんでみてみて！

美原図書館「ティーンズエリア」は10代の人向けの本を集めたコーナーです。そして、10代のみなさんのおすすめ本情報&イラストを募集しています。ここでは、投稿箱に寄せられたおすすめ本情報やイラストをご紹介します。

♡小説『鋼の錬金術師 遠い空の下で』では、ウィンリィの他にエドのおさななじみ(ライバル)がでてきて昔の話でもりあがる場面などがおもしろかったです。

(ペンネーム Y・M 14歳)



(イラストはペンネームM・D・Oさん 14歳)

資料紹介

たいしょうしんしゅうだいぞうきょう

『大正新脩大蔵経』大正新脩大蔵経刊行会

中央図書館参考図書コーナーの一角にこの大資料群があります。全100巻、百万円以上の予算を要するため、三年かけて分割購入で全巻を揃えました。

大蔵経とは別名を一切経とも言い、いわゆる「お経」の全集です。

釈迦自身は自分の言葉を文字に残すことはありませんでしたが、その教えを広めようとした人々によって、長い歴史の中で膨大な量のお経が作られました。しだいに、これを一つの全集としてまとめようとする気運が生まれ、大蔵経編纂事業が行われることとなります。

中国などでは古くから行われていましたが、日本においても江戸、明治期にかけて本格化し、一定の完成を見ました。しかし更なる学術的要望を受けて高楠順次郎(たかくす じゅんじろう 明治～昭和の世界的仏教学者)等が大正11年から昭和9年にかけて編纂したものがこの『大正新脩大蔵経』です。これは漢訳の大蔵経としては現在最もよく利用されています。

他に所蔵している大蔵経として『国訳一切経』、



←中央図書館の参考図書コーナーで堂々と書架を占める大資料群中を開くと・・・↓



なんでんだいぞうきょう

『南伝大蔵経』等があります。

自分が探すお経がどの大蔵経のどの巻に掲載されているか横断的に調べるには『日本仏教全集叢書資料総覧』総索引篇が便利です。

また、『大正新脩大蔵経』の本文にあたる1～85巻は現在インターネットで閲覧することができます。

大正新脩大蔵経テキストデータベース

<http://www.l.u-tokyo.ac.jp/~sat/japan/index.html>

堺市立図書館電話番号一覧

音声応答サービス	280-0415
中央図書館	244-3811
くすのき号	244-3811
堺市駅前分館	222-0140
中図書館	270-8140
東百舌鳥分館	234-9600
東図書館	235-1345
初芝分館	286-0071
西図書館	271-2032
南図書館	294-0123
梅分館	296-0025
美木多分館	296-2111
北図書館	258-6850
美原図書館	369-1166
人権ふれあいセンター図書ホール	245-2534
青少年センター図書室	229-5120

R100 100%再生紙を使用しています。

行政資料番号1-K3-06-0243